

事務事業名	加茂健康福祉センター管理事業		所属部	加茂総合センター	所属課	保健福祉課
政策名	総合計画体系	(Ⅲ)地域で支えあうくらしづくり《保健・医療・福祉》	所属G	保健福祉G	課長名	長妻英文
施策名		(21)地域福祉の充実	担当者名	市場 享	電話番号 (内線)	0854-49-8612 4121
基本事業名		(061)福祉活動の実践と連携	予算科目	会計 款 項 目	中事業	加茂健康福祉センター管理事業

1 現状把握の部

(1)事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~年度)	加茂健康福祉センターの管理運営を行ない、利用者の福祉の向上を図る。(平成12年3月~平成16年3月は加茂町社会福祉協議会が管理委託、平成16年4月からは社会福祉法人かも福祉会に指定管理。)	平成12年3月に、住民の保健・福祉の拠点施設として建設した。平成16年度から指定管理を行っている。

(2)トータルコスト

①事業費の内訳(概要)	指定管理料;36,860千円	修繕費;328千円	通信運搬費;153千円	保険料;35千円	単位	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	全体計画
	②延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)					人件費	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)
指定管理者との契約書の締結、指定管理料の支払い、事業報告書の受付。 必要に応じて施設管理についての協議を行なう。					正規職員従事人数	1	1	1	1	1	1
					延べ業務時間	146	20	20	60	20	
					人件費計(B)	557	78	79	0	0	
					トータルコスト(A)+(B)	37,602	37,591	37,455	37,415	37,415	

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	①指定管理者と年度協定締結	ア 監督指導等協議回数	回			6	6		
	②指定管理料の支払い	イ							
	③施設管理に関する協議	ウ							
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	エ							
	23年度と同様であるが、新たに指定管理更新事務が生じる。	オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	①施設利用者(貸館、健診等)	⑥ 対象指標							
	②加茂健康福祉センター	ア 利用者数	人	37,317	36,780	36,199	37,000	37,000	
	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	①安心安全に利用できる。	ア 修繕件数	件	1	3	4	2		
	②適正に維持管理する。	イ 施設利用による事故発生件数	件	0	0	0	0		
		ウ 貸館平均稼働率(参考指標)	%	69.8	72.3	77.6	75		
上位目的	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	地域で支えあう、意識を高め福祉活動を実践する。	ア 地域の中で福祉ボランティア活動をした市民の割合	%	21.3	23	23.4	24		
		イ 地域の中で福祉ボランティア活動をした市民の割合	人	16,540	26,468	26,421			

(4)事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	②この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
利用対象者に変更はない。施設の管理は、平成12年3月から管理委託(平成16年からは、指定管理)しており、適切に管理されている。	平成12年3月~平成16年3月までは、管理委託方式。 平成16年4月から指定管理を行っている。	指定管理者から指定管理制度による施設管理であるが、実質は管理委託なので、管理団体としては、利潤を追求するのが困難であるという意見が寄せられている。

事務事業名	加茂健康福祉センター管理事業	所属部	加茂総合センター	所属課	保健福祉課
-------	----------------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 施設を適切に管理することにより、地域福祉活動や健康増進の活動拠点施設として、安心安全な場所が提供できる。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 維持管理については、雲南市の公共施設であるので、市の責任において管理する。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 浴室やトレーニングルームなどは、市外の人の利用も可能としている。 市の高齢者を対象とした生きがい事業や社会福祉協議会の地域福祉事業などは、対象者を限定している。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 施設を適正に管理しており、安心安全に利用されている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 施設には、浴室・デイサービスセンター・トレーニングルーム・保健センター等があり、保健福祉の拠点であるため施設の廃止・休止はできない。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) 寄附採納事務 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 地域福祉や健康増進の拠点施設である。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 指定管理施設であり、協定の3年間は指定管理料を変更できない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 指定管理に関する契約事務等を最小限の人員で行なっている。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 誰でも利用できる施設であり、公平公正である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	適切に管理しており、安心安全に利用された。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 特になし。																							